

e-selp

Vol.19
2023.3



ワークサポート陽だまり

全国ナイスハート バザール 2022 in ふくい

全国ナイスハートバザール 2022in ふくいを終えて (NHB=ナイスハートバザール)

全国ナイスハートバザール 2022in ふくい
実行委員長 嶋田 祐介



県内 11 事業所を含む全国 41 事業所から 576 品目 14,000 点以上の商品が集まり、各事業所から延べ 80 人の協力をいただき、様々なご縁と機会が重なり 17 年ぶりに開催された福井大会は「17 年も空いているし、福井開催のチャンスがあるならやりましょう！」と NHB を経験したことの無い若者の言葉から始まりました。

コロナ禍で走り出した実行委員会は、現地調査で行った NHB 徳島の一体感に圧倒され、同年開催の NHB 千葉の人口や会場の規模感に圧倒されたところからのスタートでした。しかし、全国初となる 2 か所同時開催(フクシオン、はぴりゅうフェスタとの共催) さらに、総合スキルコンテストの同日開催を行い記録と記憶に残る NHB 福井大会になりました。職員同士の顔と名前が全く分からないままスタートしましたが、終わるころには「知り合いが増えて横のつながりが強くなった」と何人もの方から声をいただいた事は、成果の一つであり、次回以降の事業では更に大きなものが出来ると確信しております。

最後になりますが、実行委員会のメンバーには、度重なる変更や制度の問い合わせなど、多大な協力をいただき中で、各担当者が自発的に企画を考え、会場の装飾や広報、そして荷受け荷送りなど開催期間の前後に渡り本当に尽力していただきました。また、協議員のメンバーの皆様には、当初は「若いメンバーを集めて、斬新な発想でやりたい」と生意気なことを言っていたにも関わらず、施設長会議では段取り不足で多くの叱咤激励があり、県内の若手職員を集める難しさを感じていた頃、何も言わず率先して NHB 成功のために尽力していただきました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

皆様と共に創り上げた全国ナイスハートバザール 2022in ふくい。この事業を通して、我々が社会就労センター協議会の未来を共に描くきっかけになれば幸いです。

令和 4 年 10 月 14 日(金)～18 日(火)の 5 日間、JA 福井県農産物直売所 喜ね舎 愛菜館にて、全国ナイスハートバザール 2022 in ふくい が開催されました。

ナイスハートバザールは、全国の社会就労センター(障がい者就労支援事業所等)で生産・製造した製品を展示販売し、販路の拡大、障がい者の工賃・賃金水準の向上を図るとともに、多くの市民の理解を深め、障がいのある方々の社会参加を促進することを目的としており、福井県での開催は 17 年ぶりとなりました。

初日にはオープニングセレモニーを開催、晴天の下でのテープカットで華々しくスタートしました。喜ね舎 愛菜館は日頃より早朝からお客様が来場されますが、初日は天気も良く多くの方々にご来場いただきました。今回、全国ナイスハートバザール 2022in ふくいを PR するためイメージビデオを制作。開催前から喜ね舎 愛菜館で上映をさせて頂きました。買物に来られた方々に、たくさん立ち寄っていただき、一般のお客様にナイスハートバザールを PR することも出来ました。開催期間中は、コメディショーやハーバリウム体験、縁日広場などのイベントの開催や、セルフ商品のお土産抽選会など催し物満載で、楽しい雰囲気にもまれた 5 日間でした。



秋晴れの中、華々しいテープカットで
スタートしました



オープニングセレモニー



スタッフは揃いのピブスで元気に接客！



縁日広場は子ども達に大人気



ピエロのトントさん
わくわくコメディショー



早朝からお客様にご来場いただきました



はぴりゅうフェスタでも同時開催しました



食品コーナーは、いつも人気です



たくさんの方々にご来場くださいました



レジにはお客様の列が出来ました

また10月15日(土)～16日(日)の2日間は、サンドーム福井でも同時開催し、より多くの方々にご来場頂く事が出来ました。サンドーム会場は本館とものづくりキャンパスの2か所にブースを設け販売しました。ポッチャ体験のイベントも開催し、たくさんの方々に参加頂きました。

10月14日(金)には、総合スキルコンテストも会場内で同時開催し、障害のある方への理解を深める事ができました。

運営スタッフはお揃いのピブスを着用し、心のこもった魅力的な商品を来場者に紹介したり、「いらっしゃいませ」と元気いっぱいにお客様を呼び込み、イベントを盛り上げ、地域の方々とのふれあいも深まる素敵なナイスハートバザールとなりました。

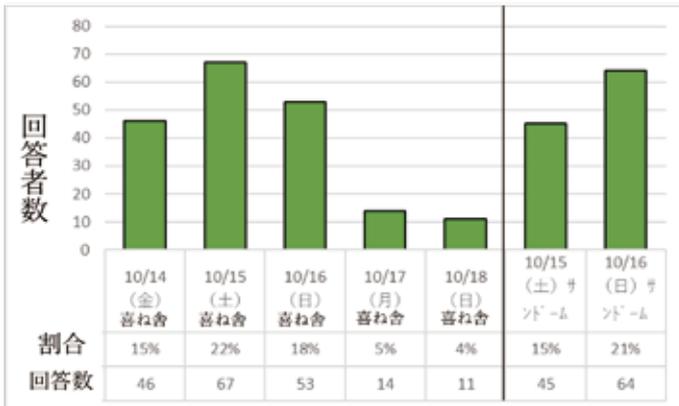
ナイスハートバザールを通じ、運営スタッフの繋がりも深まり、大変貴重な5日間となりました。

令和4年度調査部会 調査結果報告（一部抜粋及び修正）

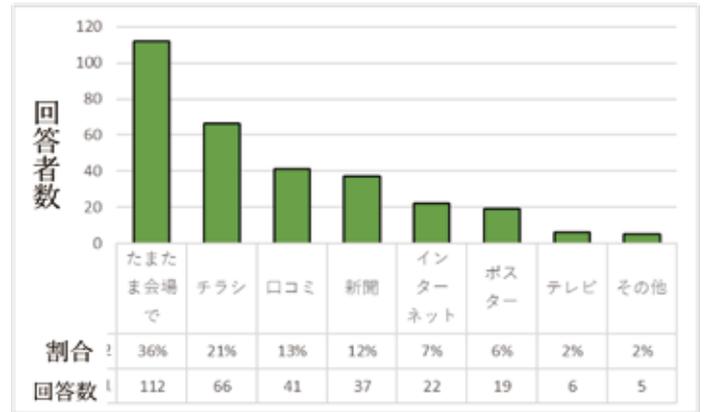
全国ナイスハートバザール 2022 in ふくい 商品購入者アンケート集計結果

アンケート実施期間：令和4年10月14日～23日 [回答件数：272件]

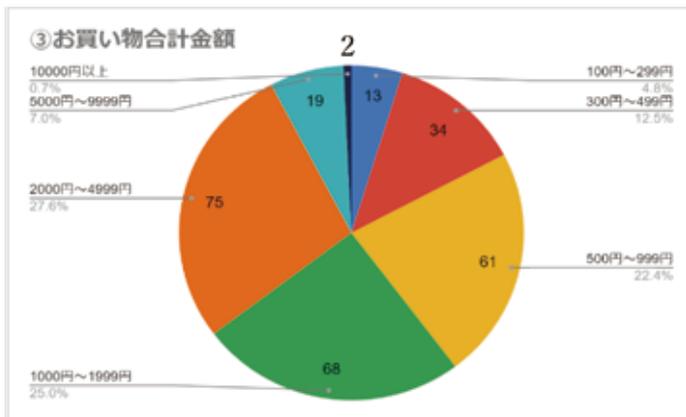
① アンケート回答者ご来場日 (複数回来場者含む)



② 【全国ナイスハートバザール 2022 in ふくい】を知ったきっかけ (複数回答)



③ アンケート回答者お買い物合計金額



④-1 感想 (良かった点) 類似回答件数

会場の雰囲気も良く、イベントも含め楽しめた。2日行きました。	75
次の開催が楽しみ。	38
全国の商品が見れて良かった	21
レジ対応や職員のサービスが良く好感が持てた。	17
商品の値段は安く、お手頃と思った。	8
応援します、頑張ってください。	8
今後情報交換させて頂きたい。	1
お疲れさまでした。	5

④-2 感想 (要望・改善点) 類似回答件数

チラシ等宣伝に力を入れてほしい。	22
菓子類など商品に偏りがある。欲しい商品が少ない。特産品があると良かった。マーケットリサーチも必要。	9
地域・事業所・コーナー別の商品陳列や事業所案内がほしい	7
作者にお会いしたい。	4
作業場面の写真・商品レシピなどがあると良い。	3
常設店があると良い。	3
サンドームは広すぎて目立たず、交通の便も合っていないと思った。	2
手話通訳スタッフが1人でもいてくれると嬉しかった。	1
店頭スタッフが多すぎて近寄り感が感じました。	1
室内でのイベントだと天候に左右されず良かった。	1
その他	3

アンケート回答内容及び、商品レビューの全文は、福井県社会就労センター協議会ホームページ事務局（おしらせ）からご覧いただけます。



⑤ 商品レビュー（商品名/事業所名/感想）

がおがお恐竜つみつみ

〔福授園〕

孫にあげようと思い、木のおもちゃで安心して使えて、パズルになっていて楽しめそうです。

カラー手袋

〔つぐみ福祉会〕

色が可愛かったので、地区の資源回収に使おうと思います。

印スタ越前和紙ポチ袋

〔ワークかすみ〕

絵柄が可愛い事と、越前和紙でしっかりとしたポチ袋、素敵で気に入りました。

マフィン

〔手づくり工房コスモス〕

甘さ控えめで、カロリーが少なめで、ふんわりしていて美味しかったです。

豆乳おからクッキー

〔びーぶるファン〕

噛めば噛むほど香ばしい味がして美味しく頂きました。国産、食物繊維、低カロリーで美味しいおやつ、またつくってください。

星の子亭鯖へしこ

〔はこべの家〕

福井県の銘酒早瀬浦に浸し、まろやかさと独特のくさみが高級感を感じます。事業所で丹精込めて丁寧に作られている様子が伝わります

一輪挿し

〔光道園〕

サイズが丁度よく、色も質感もよく素敵で、志野焼のような雰囲気です。

羽二重トースト

〔ワークハウス〕

羽二重餅の今までにない食べ方が新鮮です。パッケージもすごく素敵で思わず買いたくなります！

だるまちゃんトート

〔障がい者支援センターひまわり〕

生地がしっかりしていて、手作りとは思えない素晴らしいトートバックです。めちゃくちゃかわいい！大切に使用します。

さをり商品

〔ワークサポート陽だまり〕

配色が素敵

ぼたんしおり

〔ハスの実の家〕

アイデア次第でこんなに可愛い物ができるんだと思いました。

麹の実

〔足羽ワークセンター〕

麹は発酵食品で体に良いが手軽に摂取するのが難しいが、今回この商品にめぐり逢い、1人分として適量だと感じた。

玄米ボン菓子

〔よもやま〕

見た目も美味しそうで、実際食べてみて思った通り甘くておいしかったです。

干しいたけ

〔小さな種・こころ〕

とてもお安く、国内産で品質もよさそうです。肉厚で美味しかった。

一閑張り

〔はす工房 花里音〕

軽くて色々な用途がありそう。

みにハンカチ・すたいるくま

〔前進主義〕

かわいいし、そこまで高くない。

第15回

セルフ総合スキルコンテスト



第15回セルフ総合スキルアップコンテストが10月14日に開催されました。今回は全国ナイスハートバザール2022 inふくいの販売会と合わせての開催となりました。調理部門・サービス部門の2部門は実際の飲食店の厨房と客席を使っての実技となり、参加された方はより実践的な状況で緊張されていました。私の主張部門は収録動画での審査となりましたが、動画は全国ナイスハートバザールの販売会場でも一般公開されており、販売会の会場に来ていただいた一般のお客さんにも見ていただきました。



閉会式はリモートで行われ、各部門の入賞の発表は各事業所にてドキドキしながら待っていました。入賞者には後日各事業所にて賞状と記念品が贈られました。

私の主張部門

発表時間内（4～5分）で、自分の考えや思いなどを主張する。テーマは「私の仕事」「私の趣味」から選んで発表する。



私の仕事 題名「障がいと仕事に向き合って」

順位	氏名	施設名
優勝	山本 大貴さん	福授園
準優勝	島田 陽太さん	ぴーぷるファン
第3位	荒木 つかささん	セルフうらら
特別賞	青木 みさきさん	ぴーぷるファン

まさか一位になると思って
いませんでした。
とても嬉しいです。



サービス部門

カフェ店内で、お客様の注文等に対する接客サービスの技を競います。



うめのき
山本 菜菜さん

サービス部門への挑戦は2回目でしたが、優勝してめちゃ嬉しかったです。😊

順位	氏名	施設名
優勝	山本 菜菜さん	うめのき
準優勝	藤原 慎吾さん	ぴーぷるファン
第3位	笹木 健さん	ぴーぷるファン
特別賞	山田 裕美さん	うめのき

調理部門

制限時間（30分）内で、デザートプレート（ホットケーキ）の調理、盛り付け等を競います。



ぴーぷるファン
打谷 有加さん
加藤 聖菜さん



ぴーぷるファン
杉 陸也さん
坪谷 亮哉さん

・最初は上手く出来ない所があって1位になれないと思っていたけど、優勝出来て本当に良かったです。
・去年より時間に余裕があって落ち着いて調理することが出来ました。

・去年のスキルアップコンテストでは2位だったけど、今年は初優勝できてとても嬉しいです。
・生地焼き色を焦げないように、綺麗に焼くことを心がけました。

順位	氏名	施設名
優勝	打谷 有加さん 加藤 聖菜さん	ぴーぷるファン①
準優勝	杉 陸也さん 坪谷 亮哉さん	ぴーぷるファン②
第3位	山本 明栄さん A・Sさん	ハスの実の家
特別賞	中村 仁暁さん 松田 美夢さん	あけぼの園

令和4年度福井県社会就労センター協議会研究部会

期日 令和5年2月20日(月)
会場 福井県社会福祉センター

研究部会主催の【セルフ学習会】が開催されました。研究部会員を含め、その他事業所職員の皆様の参加を頂きました。

今年度は、前半を就労支援事業(授産事業)に関する4項目 ①工賃向上に向け、どのような取り組みをしていますか? ②利用者工賃について、どの様に決定していますか? ③就労支援事業(授産事業)の事業所状況について教えてください ④現在、就労支援事業で課題と考えられる事は何か について、後半は利用者支援に関する4項目 ①作業支援の状況について ②利用者

支援での成功例を教えてください ③強度行動障害の利用者支援について ④ケース会議・研修についてをテーマとしグループ討議(意見交換)をして頂きました。事前に研究部会員の皆さんに、各項目についての事業所状況を報告してもらい、それに基づき資料を作成しました。どのグループも活発な意見交換が行われ「参加型研修は、その場の空気感(温度感)を肌で感じる事が出来る」「ざっくばらんに話ができて、時間が足りないほどであった」等、参加者がそれぞれの事業所状況を確認し、問題や課題を共有する事が出来て、大変有意義な学習会となりました。



事業所紹介



特定非営利活動法人 小さな種・こころ

事業所名: 特定非営利活動法人 小さな種・こころ
(就労継続支援A型事業所)
住所: 福井県鯖江市住吉町1丁目1-19
電話: 0778-77-2022
アドレス: cocoru0325@ur.ttn.ne.jp
法人設立: 平成23年9月28日
定員: 20名(現員16名)

小さな種・こころは福井県鯖江市に法人本部を持つ障がい福祉サービス事業(就労継続支援A型)を行うNPO法人で、2つのカフェの運営と農業、クリーニング事業、農作物の6次産業化の事業を営んでいます。

“「できないこと」ではなく、「できること」に目を向けて、互いに敬意を持って歩み寄る“そんな関係性をつくっていかねばと考えています。

こころは漢字で“心流”と書きます。かたくなになっている人の想いが「こころ」で自然に解かされて流れ出す。そんな人と人との出会い、交流を大切にする法人でありたいと思っています。



令和4年度福井県社会就労センター協議会職員研修会

期日 令和5年3月3日(金)

会場 福井県社会福祉センター

今年度の研修会は、若年性認知症の方の福祉的就労利用に関し、その内容や実態把握・今後の展開等について学び、障がい者福祉の今後の可能性を図ることを目指し、福井県若年性認知症相談窓口 若年性認知症支援コーディネーター：夏井絵美氏を講師にお迎えし『若年性認知症の方の福祉的就労』と題し、講演を頂きました。



若年性認知症と言っても、認知症の症状や進み方は人により様々で、一人ひとりの状況に合わせた対応が大切であることや、成功体験を積み不安軽減や自信の持てる関わりが有効であり、障がいのある方々への支援と同様の関りで寄り添っていく事が重要であるとおっしゃっていました。



また後半は、4つのテーマ【若年性認知症の方への理解について、重度高齢化における工賃向上について、障害種別が違う中での支援について、BCPへの取り組みについて】に関し、グループに分かれ各事業所の現状や課題、取り組み等に関し意見交換を行いました。サービス種別や事業所の規模・立地・作業内容などにより、状況は若干異なりますが、課題に関してはどの事業所も共通するものがあると感じました。

具体的な解決策までは見出せませんでしたでしたが、メンバー間で活発な討議がなされ大変貴重な時間となりました。

最後に、各グループ内で討議した内容やグループワークの感想などを全グループが発表しました。テーマの異なるグループの発表を聴くことで、新たな視点での課題認識や情報共有をする事が出来ました。

今年度は集合型での開催でしたが、多くの事業所から職員が参加し実りの多い研修会となりました。

令和5年度に

【東海北陸社会就労センター研究協議会 『福井大会』】

が開催されます！！

期日：令和5年11月9日(木)・10日(金)

場所：福井市にぎわい交流施設 ハピリン
福井市中央1丁目2-1



令和4年度 活動内容

事業名	実施日	内容
調査部会	令和4年4月 10月	・福井県社会就労センター協議会会員名簿・施設調査 ・全国ナイスハートパズール2022inふくい開催に伴うアンケート
研究部会 (セルフ学習会)	令和5年2月20日	・『中堅職員の資質向上や情報交換を含めたネットワーク作り のための学習会の開催』 ・事業所と利用者支援に関して幾つかの項目を設定し、事業所の状況や取組等の意見交換
研修部会	令和5年3月3日	・職員研修会の開催「若年性認知症の方の福祉的就労」
企画部会	令和4年10月14日	・総合スキルコンテスト開催 会場：JA福井県農産物直売所 喜ね舎(きねや) 愛菜館
広報部会	令和5年3月	・広報紙「e-selp」の発行
総会	令和4年4月15日	・「全国ナイスハートパズール2022inふくい」説明会
ナイスハート パズールinふくい	令和4年10月14日～18日 令和4年10月14日・15日	・会場：JA福井県農産物直売所 喜ね舎(きねや) 愛菜館 ・会場：サンドーム福井 フクシオン!フェスにて同時開催
3団体合同研修会	令和5年2月25日	・テーマ「障がい者の権利擁護について」 (講師：日本知的障害者福祉協会 権利擁護委員会委員長 近藤 誠氏)

第8回 アール・ブリュット展ふくい 8th Art Brut Exposition in Fukui

作品名
風神雷神
作者名
斉藤 達也

<絵画の部大賞>



作者のコメント
大賞がとれてうれしいです！

審査員講評
かつて美術史の中で出てきた表現主義絵画運動を思わせる程、迫力のある作品。黒色の基調の上に赤、黄、青の三原色が効果的に配置された秀作である。
芦川 貞夫

作品名
金
作者名
山村 虎汰郎

<書道の部大賞>



作者のコメント
金賞とかメダルとかを思いながら書きました。大賞をとれるとは思っていませんでしたので、とてもおどろいたうれしかったです。

審査員講評
黒と白のバランスがよく、堂々とした作品に仕上がっています。また、カスレの効果も充分に発揮され、安心して鑑賞できる作品になっています。
青柳 吟風

作品名
外へいききたい
作者名
明石 真由美

<写真の部大賞>



作者のコメント
コロナが早く落ち着いて前みたいに沢山出かけた気持ちを含めました。生まれて初めて、賞をもらいとても嬉しいです。

審査員講評
長く続くコロナ禍での切実なメッセージを写真にこめています。近景に風景を配っていますが、黒いブロック塀が、隔たれた感を増しています。
恵美 洋一

作品名
遊びにおいでよ！
作者名
わいわい森へ
わいわいポケット

<オブジェの部大賞>



作者のコメント
みんなで協力し作った作品なので、みんなの思いが、ぎゅーとつまった作品が大賞に選ばれた為、すごく嬉しいです！

審査員講評
楽しい場「わいわいポケット」が新聞紙を丸めて作ってあります。いろいろな動物の顔の表情が素敵です。爬虫類の亀もいます。昆虫の蟬もいます。鳥類の白鳥もいます。みんな仲良しですね。
三田 松一郎